

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0106201 - 03000

京都府南丹市

作成日: 平成21年05月15日

事業名	林業総務事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体	農林商工部 農林整備課
事業区分	事業分類: (B)ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	政策体系CD: 211	<input type="checkbox"/> その他 ()	担当: 谷 裕之
		関連法令・条例等		

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
管内の林業施策を研究し、諸事業の拡充強化と促進を図る。
- ②事業を実施する必要性
共有の環境財産でもある森林を適切に管理し、林業・林産物を住民の方々に広く紹介すると共に、地域産材の需要拡大と流通の改善等を図るためには必要不可欠である。
- ③未実施事項
概ね計画どおり実行できたが、「南丹市の森林を考える会」の発足に手がつけられなかった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
・第2章1 豊かな緑と清流を守る
環境保全の行動支援として「京都モデルフォレスト運動推進事業」により、地域内外の住民に幅広くPRできる。
・第2章3 南丹ブランドの「ほんまもん」をつくる
木材利用推進対策事業により地元産材の活用が図れる。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	1,547	783	745	1,196	1,196
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	5	2	2	6
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	1,542	781	743	1,190	1,190
職員等従事人員	人/年	—	—	0.02		
人件費	千円	—	—	100		
事業費総額	千円	—	—	845		

【主な支出の内訳】

南丹・京丹波林業振興会負担金, 丹波広域基幹林道推進協議会負担金等 744千円
(負担金他)

【近隣市町村の取り組み状況】

近隣市町村も同様に、義務負担金として支出されている。

【前年度の評価を受けて改善した点等】

前年度評価なし

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
義務負担金、経常経費の支出である。
- ②当該事業のアピール事項
林業・特用林産物等を広く住民にPRし共有の環境財産でもある森林に関心を持ってもらう。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
引き続き、将来を見据えた事業の継続が必要である。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	211	事業名	林業総務事業		
事業CD.	106201-03000	細事業名			
所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当	谷 裕之

106201-03000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
南丹・京丹波林業振興会	緑の募金活動 幹事会(機関誌の発行について) 京都府林業振興会通常総会 京都丹波くりまつりの後援・助成 南丹・京丹波林業振興展の共催・助成 幹事会(総会議案等) 機関誌の発行「南丹・京丹波の林業」 南丹・京丹波林業振興会通常総会 門松カードの配布	20.5 20.7.31 20.8.29 20.10.4 20.10.4~10.26 20.10.30 20.11 20.12.1 20.12	・林業・特用林産物等を広く住民に紹介し、共有の環境財産でもある森林に関心を持ってもらう。 ・他に、森林土木関係事業の書籍等配布事業。
丹波広域基幹林道推進協議会	幹事会(事業及び決算報告,事業計画及び予算案審議,役員選出) 協議会総会 林道の管理移管に係る専門部会事前打合せ会 協議会管理移管専門部会 幹事会(事業進捗状況及び次年度計画,管理移管専門部会報告) 幹事会(事業実施状況及び次年度計画)	20.7.25 - 20.8.12 20.9.4 20.10.15 20.12.3 - 21.2.26	平成19年度 ・パンフレットの作成 ・地元関係者との意見交換会(現地視察含む) ・京都府への要望活動(全線早期完成と全線舗装)